

元気企業
訪問

台湾カフェ
福苗

本場台湾の味を より多くの人に伝えたい 竹田城跡の観光客や地元住民が 集えるカフェに

入山解禁に合わせオープン

冬場に入場を規制していた竹田城が3カ月余ぶりに入山解禁となった3月20日、JR竹田駅から徒歩1分の立地に台湾カフェ 福苗がオープンしました。オーナーは台湾出身の北村麗子さん。本場仕込みの肉まん、小籠包、本場の烏龍茶に加え、マンゴーを使ったスイーツも人気です。竹田城跡人気も相まって多くの観光客がやってくるほか、地元の人のランチやお茶の場所としても定着しつつあります。

北村さんは台湾南部の出身。東京の料理専門学校に留学し、当初は故郷に戻って日本料理店を開くつもりだったといいます。その後日本人の夫と結婚し、その縁で2000年に朝来市に移り住んできました。自宅で作っていた肉まんの味がおいしいと評判を呼び、かねてより抱いていた「自分の飲食店を開きたい」という夢がまた膨らんでいきました。その思いが人づてに伝わり、11年に朝来市商工会の「大人女子力プロジェクト」に参加することになりました。当時は竹田城跡の人気に火がつきかけたころ。一方で、竹田城跡のにぎわいが地域全体の活力につながっていないことが課題になっていました。女性の視点を生かし、地域

の持続的な発展を生む取り組みができないかという視点の下、十数人のメンバーの中に北村さんも混じって情報発信やイベント開催を行いました。

それと並行して、北村さんは同商工会の起業支援を受けながら、店舗の開業に向けた準備を進め、事業計画書作りなどを進めました。「お客さまに喜んで満足していただくだけでなく、しっかり利益を出していかなければ事業は継続できないということを学びました」と北村さんは言います。

県の支援が創業を後押し

事業を進めていく上で高いハードルだったのが資金の調達です。同商工会からひょうご産業活性化センターの「女性起業家支援助成金」のことを教えてもらった北村さんは、助成を受けるために動きました。同センターへのプレゼンテーションでは、慣れない日本語でビジネスの専門用語を介してやり取りすることに苦労しましたが、論より証拠と手作りの肉まんや小籠包、烏龍茶を持ち込み、台湾ならではの

味をアピールしました。

JR竹田駅前の土地にコンテナハウスを借りて店をオープンしたのは2013年7月のこと。助成金はいす、テーブルなどの備品や当初の家賃の支払いに充てました。「台湾では国や県が創業間もない企業に助成することはなく、全て自力でやらなければなりません。助成金が背中を押してくれました。自分の力だけでは開店は難しかったと思います」と振り返ります。

「JR竹田駅前により多くの人を呼び込みたい」という地元のNPO法人が新たに商業施設が入る建物を建設。そこに入居することになり、半年余りの休業期間を経て2015年3月にリニューアルオープンを果たしました。「段々」と名付けられた建物には、福苗のほかに竹田駅周辺では初のパン屋やた



「台湾おこわと飲茶のランチ」(1,200円)はデザートと烏龍茶付き

い焼き屋が入居。2階部分は土産店や交流スペースもあります。当初は飲食だけのつもりでしたが、来店客の「台湾製の茶器が欲しい、烏龍茶を

家で飲みたい」という要望に応え、台湾で仕入れた雑貨の販売も始めました。「この店を知って、食べて、台湾と朝来のファンになってほしい」と北村さ

ん。「いずれは烏龍茶の入れ方、肉まんの作り方を教える教室も開きたい」とさらなる事業への意欲が膨らんでいます。

店舗概要
福苗

所在地 朝来市和田山町竹田中町西側255-1

事業内容 台湾茶・台湾スイーツなどの提供、台湾雑貨の販売

TEL 080-5337-1433

E-mail fukunaecafe@gmail.com

支援メニュー講座

女性・シニア起業家支援事業 ふるさと起業支援事業

本年度は女性起業家に加え、シニアの方やUJIターン起業家のビジネスプランも支援対象になりました。

制度概要

	女性・シニア起業家支援助成金		ふるさと起業支援助成金
応募資格	女性の代表者で、県内に活動拠点を置いて新たに起業や第二創業をする方	シニア（平成27年4月1日時点で55歳以上）の代表者で、県内に活動拠点を置いて新たに起業や第二創業をする方	UJIターンにより県内に移転して、県内に活動拠点を置いて起業や第二創業をする方
助成対象経費	事務所・店舗の賃料、外装・内装工事費、備品の購入・リース料、広告宣伝費など		起業に係る経費：左記に同じ 移転に係る経費：引っ越し代、移転後の住宅の賃料など
助成金額	助成対象経費の1/2以内（上限100万円）		助成対象経費の額→助成額 350万円以上→200万円 250万円以上350万円未満→150万円 150万円以上250万円未満→100万円 150万円未満→助成対象経費の1/2
助成対象期間	平成27年4月1日～平成28年2月末日		平成27年4月1日～平成28年3月末日
受付期間	平成27年6月4日～平成27年7月2日 ※最終日は16時必着	平成27年5月14日～平成27年6月11日 ※最終日は16時必着	随時受付（予算がなくなり次第終了）

問い合わせは ひょうご産業活性化センター創業推進部 新事業課 TEL078-230-8110